

## 【水質事故情報】逢瀬川の有機溶剤流出による 水質事故について(第1報)

有機溶剤流出に伴い、阿武隈川本川に油膜が確認されたことから、平成24年8月26日(日)20時30分に災害対策支部【警戒体制】を設置しました。

### 1. 事故の概況

- 発生場所: 阿武隈川左支川 逢瀬川  
郡山市谷島町地内の工場
- 発生時間: 平成24年8月26日(日) 12時39分頃
- 流出物: 第2石油類(過酸化水素製造用の有機溶剤)  
ジメチルエチルベンゼン、2-メチルシクロヘキシルアセテート、2-エチルアントラキノンの混合物
- 発生状況: 過酸化水素の製造過程で反応触媒として有機溶剤を循環させて使用しているが、混合タンクからの排水ポンプが何らかの原因で停止したものの、供給ポンプが稼働したままであったため、防液堤を超え雨水ラインから1.2m<sup>3</sup>程度漏出した。
- 影響が懸念される河川: 逢瀬川(県管理)、阿武隈川(国管理)

### 2. 現在までの対応について

- 15:22 原因者が逢瀬川出口にオイルチューブ設置(①仲江堀)
- 16:20 福島県が逢瀬川出口にオイルフェンス設置(①仲江堀)
- 17:50 福島河川国道事務所が阿武隈川合流点付近でオイルフェンス、油吸着マット設置(②横塚橋直下流)

### 3. 今後の対応について

現在、オイルフェンスを設置し油吸着マット等で回収作業をおこなっております。  
また、阿武隈川にかかる主要な橋の上で、目視にて監視中です。  
明朝、郡山市から下流方向に巡視を開始予定です。

※現在、河川での異常は確認されていませんが、魚の死骸等を発見された場合は、下記に連絡をお願いいたします。

#### 問い合わせ先

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局  
国土交通省 福島河川国道事務所 河川管理課  
TEL 024-546-4331(代表)  
副所長(河川) 畠山 浩晃(内204)  
河川管理課長 宍戸 善博(内331)

# 位置図

